



令和3年度 小平市立小平第十四小学校 学校経営協議会

コミュニティ・スクール(CS)だより No.2

地域と共に築きます。十四小をふるさとと呼べる学校に。

〒187-0042 小平市仲町 33 TEL : 042-343-0201 E-mail gakkou@14.kodaira.ed.jp

令和3年12月1日  
小平市立小平第十四小学校  
学校経営協議会  
会長  
校長

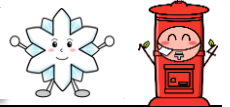
令和3年度第2号

新型コロナウイルスの感染拡大が収まりつつあります。学校でも、これまでできなかった歌唱、リコーダーの演奏、調理実習などの活動が、十分な感染対策を講じた上で実施できるようになりました。11月には、ようやく学校公開を行うことができました。また、いもほり(2年生)、非常持ち出し袋の授業・大根収穫(3年生)などを地域の皆様にご協力いただき実施できました。

まだまだ感染拡大に対しては油断ができませんが、このような地域と一体となったコミュニティ・スクールの活動により、十四小の子どもたちの学びや体験活動が充実し、地域の担い手としての自覚が高まっていくことと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。  
(小平第十四小学校校長)



## 学校経営協議会 4つのプロジェクトより活動報告



<p><b>地域見守りプロジェクト</b></p>	<p>日常的な地域の見守りのひとつとして、地域の方や、十四小校区の民生委員に、緑の防犯の腕章を自転車やバックに付けて、買い物や犬の散歩をしてもらうよう依頼しています。今後は、卒業後の保護者にも協力を呼び掛けたいと思います。</p>
<p><b>地域防災プロジェクト</b></p>	<p>12月に避難所設営訓練(関係者のみ)を行います。避難所で使用するパーテーションやプライバシーテント等の備品も徐々に整備されています。また十四小地域の防災や避難所に関して、地域ぐるみで意識が高まる仕組みを検討しています。</p>
<p><b>地域参画(貢献)型授業プロジェクト</b></p>	<p>学童農園授業や防災授業、花育授業など、地域の協力で子どもたちに豊かな学びの場が提供されています。コロナ禍で制限されてきた外部講師による授業も少しずつ再開され、子どもたちも喜んでいきます。</p>
<p><b>地域支援プロジェクト</b></p>	<p>CSだよりの作成を担当しています。学校と地域がどんな風にかかわっているのか、プロジェクトメンバー自身も新しい発見がありました。皆さんにどんどん情報発信していきたいと思っています。</p>

### 地域防災プロジェクトから一言!

【毎号各プロジェクトからのコメントを掲載していきます】

十四小を避難所として選ぶ全ての方が安心して暮らせる地域防災の要として緊急初動要因や周辺自治会のみならずPTAの皆さんや教職員の意見もしっかり取り入れた共助の為の組織づくりが求められます。十四小コミュニティ・スクールの防災プロジェクトはその足掛かりを作る上でとても重要な役割を担っていると感じています。まずは避難所運営協議会の立ち上げを目標に様々な角度から安心安全な地域防災を考えていきます。

## TOPICS 1

### あなたの家の非常持ち出し袋には何が入っていますか?(防災授業 by 青少対)



地域防災のプロが、3年生の防災授業にきてくださいました!

「今回母校でもある小平第十四小学校の防災授業の講師をやって、日頃から学校で学んでいるため児童の防災に対する意識が高いと思いました。防災グッズの説明の際には真剣に聞いて自分達には何が必要かを考え、動物を飼っている家庭や弟や妹や赤ちゃんがいたら何が必要かを想像し素晴らしい意見が出て頼もしく思いました。」

(授業担当談(小平市消防団 第三分団所属))

**非常持ち出し袋に入れるアイテム10選** ①飲料水、②保存食、③防寒着・アルミブランケット、④ラジオ・ライト、⑤軍手、⑥ガムテープ、⑦ろうそく・マッチ、⑧簡易トイレ、⑨スリッパ・靴、⑩救急セット  
そして、救助を呼ぶための「ホイッスル」を身につけることが重要です!

## TOPICS2

### 防災のことをみんなで考えよう！(by 地域防災プロジェクト)



避難が必要になった時、ほとんどの人は十四小学校を利用すると思います。十四小コミュニティ・スクールでは、平成28年度に「避難所管理運営マニュアル」を作成し、災害時の避難所開設に対応してきました。しかし、このマニュアルはコロナ禍に対応していないため、令和3年度に小平市の指針に従ってコロナ編を作成しました。普段の生活が当たり前になっていますが、ぜひあなたやご家族が避難所で一日過ごすことをシミュレーションしてみてください。避難所に水や食料は備蓄されているの？トイレは使えるの？とか「人任せ」にしているで大丈夫かな？とか。例えばペットは校庭の一角にペットスペースを設けています。しかし場所を決めているだけで屋根もありませんし、ケージや餌等も飼い主が用意しなくてはなりません。首都直下の大地震がいつ来てもおかしくないと言われています。この機会にご家庭で防災について話し合ってみてはいかがでしょうか。

【10月31日に予定されていた防災教室は残念ながら中止となりました】

## TOPICS3

### 今年も十四小は花がいっぱい！(花いっぱいプロジェクト by お花植えボランティア)

毎年秋に開催している十四小花いっぱいプロジェクト  
今年のプロジェクトは・・・

- 1年生→種だんごを作り昇降口横の学年花壇に
- 2年生→卒業式・入学式の花道用に寄せ植え
- 3年生→昇降口横の学年花壇に菜の花種まき
- 4、5年生→正門横三角花壇に球根植え
- 6年生→卒業記念にひょうたん池花壇に花苗植え  
十四小の花文字植え

子どもたちは真剣に話を聞き、友達と協力しながら楽しそうに植え、中休みや下校時にお世話をしています。学校にお越しの際には、お子さまが植えた花いっぱいの花壇を覗いてみてください。

(地域教育コーディネーター)



2年生寄せ植え体験



ひょうたん池花壇

心を豊かに育てる  
花育授業



十四小の花文字  
なってるね!

#### <学校経営協議会の記録>

※[リ]リモート開催

- 7月15日(木)[リ] 学習者用端末での学習(計算・漢字・スライド作成・タイピングを紹介しました。)
- 8月26日(木)[リ] CSの様子を学校ブログや学期一回のCSだよりでお知らせすることを確認しました。
- 9月16日(木)[リ] 防災授業について市役所の方、仲町自主防の方を交えてZOOM会議を行いました。
- 10月21日(木) 緊急事態宣言が明けて二年ぶりの対面での学校経営協議会。笑顔の会議となりました。
- 11月18日(木) 移動教室や防災授業(3年)、花いっぱいプロジェクトなどの報告がありました。

十四小では、ほぼ毎日ホームページ(ブログ)を更新しています。学校での子どもたちの様子や学校だより、学年だよりなどを見ることができます。また、出席停止になった場合の登校許可証もダウンロードできます。ぜひ、ご活用ください。



コミュニティ・スクールとは、学校経営協議会を設置した学校のことです。学校と地域が相互に連携・協働し、一体となって子どもたちの成長を支え、よりよい社会を創ることを目指しています。